

日本大学大学院商学研究科博士前期課程研究指導教員（演習担当者）一覧

2019年8月1日現在

専攻	氏名	研究テーマ	主要業績（3点以内）	2019年度	2020年度	2021年度
商学	水野 学	○ ユーザー・イノベーション ○ ビジネスモデルのイノベーション	「産業財における共創型製品開発：企業ユーザーイノベーターの探索法」『マーケティングジャーナル』Vol. 36(4) pp. 58-75, 2017年 「ビジネスシステムと資源吸引」『組織科学』Vol. 45(1) pp. 35-44(共著), 2011年 「ユーザーイノベーションの可能性」『阪南論集社会科学編』Vol. 45(3) pp. 235-245, 2010年	○	○	○
商学	金 雲 鎬	○ ITと企業の競争優位 ○ デジタルマーケティング	金雲鎬 (2015)「卸売における共同革新の再検討：情報技術を中心に」『国民経済雑誌』Vol. 212, No. 1, pp. 75-90。 金雲鎬 (2016)「伝統的情報システム活用が小売企業の競争優位に与える影響について」『商学研究』Vol. 32, pp. 5-23。	○	○	○
商学	嶋 正	○ マーケティング・デザイン ○ グローバル・マーケティング ○ ボーン・グローバル企業	相原・嶋・三浦『グローバル・マーケティング入門』日本経済新聞出版社, 2009年 嶋・東編著『現代マーケティングの基礎知識』創成社, 2012年 諸上・藤澤・嶋編著『国際ビジネスの新機軸』同文館, 2015年	○	○	○
商学	岩田 貴子	○ エリア・マーケティング ○ 地域概念をもとにしたマーケティング研究	『マーケティング・アーキテクチャー』（単著）税務経理協会, 1998年 『エリア・マーケティング アーキテクチャー [増補版]』（単著）税務経理協会, 2017年	○	○	○
商学	井上 真里	○ ブランド・マネジメント ○ グローバル・マーケティング ○ 多国籍企業におけるグローバル・ブランドの管理問題 ○ ローカル/リージョナル・ブランドの展開における親子関係の調整問題	井上善美・井上真里 (2019)「韓国における越境ECの動向」淑徳大学『教育学部・経営学部研究年報』第2号, 185-195ページ。 井上真里 (2018)「国境を越えたブランド・アイデンティティの共有と発展 一千代むすび酒造の親会社一現地子会社間関係を中心に」日本流通学会『流通』No. 43, 17-29ページ。 井上真里 (2017)「ネスレにおける製品開発とメタナショナル経営」大石芳裕編著『グローバル・マーケティング零』第1章, 19-33ページ。	○	○	○
商学	竹内 真人	○ イギリス帝国史 ○ ヨーロッパ社会史	<i>Imperfect Machinery? Missions, Imperial Authority, and the Pacific Labour Trade, c.1875-1901</i> (Saarbrücken, Germany: VDM Verlag, 2009). 「宗教と帝国の関係史—福音主義と自由主義的帝国主義—」『社会経済史学』第80巻第4号, 2015年2月, 37~52頁。 「アフリカ銃貿易とブリュッセル会議 (1889~90年)—ソールズベリー首相はなぜ銃貿易規制を推進したのか—」榎本珠良編著『国際政治史における軍縮と軍備管理—19世紀から現代まで—』日本経済評論社, 2017年, 39~69頁。	○	○	○
商学	S. J. バイスウェイ	○ 経済史, 金融史, マネー史, 多国籍企業史など	<i>Investing Japan: Foreign Capital, Monetary Standards, and Economic Development, 1859-2011</i> , (Cambridge: Harvard University Asia Centre, 2014). <i>Central Banks and Gold: How Tokyo, London, and New York Shaped the Modern World</i> , [co-authored with Mark Metzler] (Ithaca: Cornell University Press, 2016).	○	○	○

専攻	氏名	研究テーマ	主要業績（3点以内）	2019年度	2020年度	2021年度
			『和魂外資：外資系の投資と企業史および特殊会社の発達史1859-2018』（刀水書房，2019）			
商学	安田武彦	○ 第4次産業革命の競争戦略とイノベーション戦略 ○ コンテンツ産業と競争戦略（映画、音楽、ゲーム、エンタテインメントなど） ○ スポーツ産業、メディア産業などにおける競争戦略	Sustainable Community Development and the Role of International Art Festivals, Knowledge Transfer and Transformation, Nam & IFEAMA, 2017. 「文化産業の発展と文化産業政策の役割」『商学研究』第43号，2018年。	○	○	○
商学	塚田典子	○ 長期ケア（日本は公的介護保険制度）を中心とした理論的・実証的研究	「施設長の外国人介護労働者受入れ意識に関連する要因研究－介護保険3施設を対象とした全国調査を基に－」（単）『社会福祉学』第59巻2号，2018年，92-106. 「外国人介護労働者受け入れに関する一考察」（単）『地域ケアリング』第18巻6号，2016年，65-75 『介護現場の外国人労働者－日本のケア現場はどう変わるのか－』（編著）明石書店，2010年10月	○	○	○
商学	松原聖	○ 国際貿易論（経済学） ○ （日本）企業の海外進出に関する理論的・実証的研究	“General Trading Companies and International Trade: Theoretical and Historical Perspectives from Meiji Era Japan” 商学研究第30号（2014年3月） “Determinants of International-Meeting Venues: from Data of Japanese Cities” 商学集志第85巻第1・2号（2015年9月） “Cruise Tourism in East Asian Countries: Japan-Korea Comparison”（裴鍾民氏との共著）商学集志第88巻第2号（2018年9月）	○	○	○
商学	張 喬 森	○ 国際経済・国際ビジネス ○ 海外直接投資に関する研究	「日本企業の中国における地域選択戦略の実証分」商学集志第76巻第4号（2007年3月） “Economic Integration and Income Distribution: China-Taiwan Context” Economy of Consumption Research, No. 4（2015年6月） “To Be or Not to Be? Incentive Policy: Impacts on Inward FDI Behaviors” 商学集志第86巻第2号（2016年9月）	○	○	○
商学	長谷川 勉	○ 金融機関の組織形態間比較 ○ 中小企業金融 ○ 消費者金融	『協同組織金融思想の形成と動態』日本経済評論社，2001 共著『信用金庫60年史』全国信用金庫協会，2014 共著『協同組合研究の成果と課題』家の光協会，2014	○	○	○
商学	佐藤 猛	○ 1987年米国のBlackMonday ○ 19世紀のフランス証券史	『証券理論モデルによるブラック・マンデーの原因究明』白桃書房，平成30年2月 『証券理論の新体系』（単著）税務経理協会，平成28年6月 『証券市場の基礎理論』（単著）税務経理協会，平成20年3月	○	-	-
商学	関谷 喜三郎	○ 消費需要とマクロ経済 ○ 消費活動と金融	『マクロ経済と金融』（共著）慶応義塾大学出版会，2002年 『マクロ経済の分析』（共著）慶応義塾大学出版会，2010年	○	未定	-
商学	池野 秀弘	○ 国内地域間の物価格差 ○ 金融政策と物価水準の関係	“Pairwise tests of convergence of Japanese local price levels”, International Review of Economics and Finance, 2014	○	○	○

専攻	氏名	研究テーマ	主要業績（3点以内）	2019年度	2020年度	2021年度
			<p>"Long-run analysis on convergence of Japanese local price levels: A pairwise approach", Economic Modelling, 2014</p> <p>"Causality from Money Supply Growth to GDP Growth in Japan", 『金融経済研究』, 2001</p>			
商学	大島考介	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 混合寡占</li> <li>○ 官民協働</li> </ul>	<p>Public-Private Partnerships, Dividing Operational Stage, and Optimal Governance Structures (2016), Public Organization Review 16(4), 443-459</p> <p>『租税競争と差別課税』 大学教育出版, 2011年</p>	○	○	○
経営学	所伸之	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 環境問題と企業行動に関する研究</li> <li>○ 競争優位とイノベーションに関する研究</li> <li>○ 企業と社会に関する研究</li> </ul>	<p>『ドイツにおける人間化の展開』（単著）白桃書房, 1999年</p> <p>『進化する環境経営』（単著）税務経理協会, 2005年</p> <p>Stakeholders and Corporate Social Responsibility. <i>Asian Business and Management</i>, 2007</p>	○	○	○
経営学	外島裕	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組織行動論(ミクロ), 産業, 組織心理学, 人的資源管理研究</li> <li>○ 人材の適性・能力の評価・開発</li> <li>○ 組織風土と精神的健康</li> <li>○ リーダー開発における心理検査の活用と自己覚知</li> </ul>	<p>「病院勤務職員の組織風土の認知と心理的傾向との関連に関する研究」（単著）, 商学集志, 2015年</p> <p>「成人男性の10年間にわたる人格特性に関するmean-level-stabilityを指標とした研究」（単著）, 商学集志, 2014年</p> <p>『[増補改訂版] 産業・組織心理学エッセンシャルズ』（共編著）, ナカニシヤ出版, 2004年</p>	○	-	-
経営学	高久保豊	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中国の新技术・新市場と企業経営の展開：ロボット産業, 新小売と物流, シェアリング宿泊（共同研究テーマ）</li> <li>○ 中国双创構想の新展開とビジネスエコシステム</li> <li>○ 東方管理学（中国の伝統管理思想と現代経営）</li> <li>○ 厲以寧の二重移行理論とビジネスモデル転換</li> </ul>	<p>「中国における衆創空間の発展とその背景：北京と深圳の比較を中心にして」『商学集志』第88巻第4号, 日本大学商学部, 2019年</p> <p>『現代アジアの企業経営：多様化するビジネスモデルの実態』（共編著）, ミネルヴァ書房, 2017年</p> <p>「中国のビジネスモデル転換に関する一考察：二重移行論との関連」『商学集志』第86巻第2号, 日本大学商学部, 2016年</p>	○	○	○
経営学	柴田明	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経営学説史</li> <li>○ 経営学原理</li> <li>○ 企業倫理</li> </ul>	<p>『ドイツ・システム論的経営経済学の研究』（中央経済社, 2013年）</p> <p>「ホーマン学派の「秩序倫理」における企業倫理の展開—理論的發展とその実践的意義について—」（経営学史学会編『経営学史研究の興亡』（経営学史学会年報第二十四輯）文眞堂, 2017年）</p> <p>『経営経済学の歴史』（ギュンター・シャント著, 深山明監訳, 関野賢・小澤優子との共訳, 中央経済社, 2018年）</p> <p>『企業倫理：信頼に投資する』（アンドレアス・ズーハネク著, 岡本丈彦との共訳, 同文館出版, 2017年）</p>	○	○	○
経営学	高橋淑郎	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医療・福祉経営研究</li> <li>○ バランスド・スコアカード(BSC)と非営利組織経営</li> <li>○ 非営利組織の経営と戦略</li> <li>○ カナダの医療制度と医療政策</li> </ul>	<p>Hospital Management and The Balanced Scorecard for healthcare in Japan (2008) 情報科学研究, 第17号55-75</p> <p>『変革期の病院経営』中央経済社, 1997年(単)</p> <p>『NPOと経営学』（共著）, 中央経済社, 2000年</p> <p>『医療バランスド・スコアカード研究 経営編/実務編』（編著）生産性出版, 2011年</p> <p>『病院経営のイノベーション』建邦社, 2013年</p>	○	-	-

専攻	氏名	研究テーマ	主要業績(3点以内)	2019年度	2020年度	2021年度
経営学	坂本義和	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業戦略</li> <li>○ 組織(構造)デザイン</li> <li>○ ストラテジック・マネジメント</li> </ul>	ポスト「ポスト・チャンドラー」におけるビジブル・ハンド『立教経済学研究』(2018)71巻4号(単著) How should managers develop and utilize dynamic capability? -From the viewpoint of managing signals from members' perceptions-, Proceedings of EAMSA The 32th Annual Conference, 2015, (単著) Building and Rebuilding Capability and the Strategic Entrepreneurship, Accepted paper for Strategic Management Society 2014 Special Conference, 2014, (共著)	○	○	○
経営学	高井透	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業の持続的競争優位性</li> <li>○ 組織間連携の戦略</li> <li>○ 企業の国際化戦略</li> <li>○ 中小・ベンチャー企業のグローバル戦略</li> </ul>	「ボーングローバル企業の再考」『世界経済評論1.2月号』(共著), 2017年 「第6章. 脱コモディティ化のマネジメント」『マネジメントの現代的課題』学文社, 2016年 「日本企業のグループシナジーの創造」『戦略研究21号』2017年11月15日	○	○	○
経営学	平澤克彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ワークライフバランスの研究</li> <li>○ 人的資源管理の特質についての研究</li> </ul>	『企業共同決定制の成立史』千倉書房, 2007年 澤田幹・守屋・平澤編著『明日を生きる人的資源管理入門』ミネルヴァ書房, 2009年 K.Hirasawa ed., Management Strategy of Foreign Companies in Japan, 2016.	○	○	○
経営学	菅野正泰	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 財務リスク分析に基づく財務戦略</li> <li>○ 銀行・保険会社・企業間の信用連鎖分析と規制・制度の研究</li> <li>○ 信用リスクの数理モデル・計量分析</li> <li>○ ネットワーク理論の金融証券市場分析への応用</li> </ul>	『発展コーポレート・ファイナンス』(単著)(創成社)2017年 Assessing systemic risk using interbank exposures in the global banking system, Journal of Financial Stability 20C (Elsevier), 2015, 単著. Bank-insurer-firm tripartite interconnectedness of credit risk exposures in a cross-shareholding network, Risk Management 近刊 (doi.org/10.1057/s41283-018-0033-4) (SpringerNature), 2018, 単著.	○	○	○
経営学	児玉充	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ イノベーションと戦略経営</li> <li>○ 情報戦略/ITマネジメント</li> </ul>	『Sustainable Growth Through Strategic Innovation』(単著)(Edward Elgar) 2018年 『Developing Holistic Leadership』(単著)(Emerald) 2017年 『Collaborative Innovation』(単編著)(Routledge)2015年	○	○	○
経営学	中川充	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 戦略を実行する組織プロセス</li> <li>○ グローバル・イノベーションのマネジメント</li> </ul>	"Japanese management styles: To change or not to change? A subsidiary control perspective," Journal of International Business and Economic, 6(2), pp.1-27, 2018, 共著. 「新興国市場における流通チャネルの二重構造: 文献検討と今後の研究課題」『日本経営学会誌』, 41, pp.41-40, 2018, 共著. 「新生組織におけるイノベーション・マネジメントに関する研究(2) -資源蓄積パラドックス解消のための一考察」『日本経済大学大学院紀要』, 4(1), pp.17-30, 2016, 単著.	○	○	○
会計学	林健治	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会計基準の国際的収斂の動向とその影響</li> <li>○ 海外進出企業の財務報告</li> <li>○ オフバランス項目の開示の実態調査</li> </ul>	林健治(2015)『会計基準の国際的収斂—米国GAAPとIFRSsの収斂の軌跡—』国元書房 林健治(2015)「フェルサム=オールソンと企業価値評価」上野清貴(編)『会計学説の系譜と理論構築』同文館 369-383頁	○	○	○

専攻	氏名	研究テーマ	主要業績(3点以内)	2019年度	2020年度	2021年度
			林 健治(2018)「IFRS適用の負債契約への影響」『会計』193(3), 317-331頁			
会計学	村井 秀 樹	地球温暖化問題を中心に、具体的には下記のテーマの会計・経営問題を研究している。 ○ 排出権取引 ○ 再生可能エネルギー ○ 原発のコスト ○ 自然資本会計	村井秀樹「自然資本概念と自然資本会計の構造と課題」『商学集志』第84巻第3・4号合併号, 2015年3月 村井秀樹「核燃料サイクルと再処理等拠出金法における会計問題」『商学研究』第34号, 2018年3月 長谷川直哉編著, 宮崎正浩, 村井秀樹 環境経営学会統合思考・ESG投資研究会著 『統合思考とESG投資?長期的な企業価値創出メカニズムを求めて?』, 文眞堂, 2018年3月	○	○	○
会計学	村田 英 治	○ 会計主体論 ○ 概念フレームワーク	村田英治「会計主体論とビジネスモデル概念」『会計』2014年12月 村田英治「会計主体と会計制度」『会計』2015年11月 村田英治「財務会計における経営者の観点」『会計』2017年1月	○	○	○
会計学	五十嵐 邦 正	○ 静的貸借対照表論 ○ ドイツ会計制度 ○ 資本会計制度	『静的貸借対照表論の研究』森山書店, 1996年 『現代静的会計論』森山書店, 1999年 『現代財産目録論』森山書店, 2002年 『会計理論と商法・倒産法』森山書店, 2005年 『資本会計制度論』森山書店, 2008年	○	-	-
会計学	吉田 武 史	○ 減損会計の研究 ○ 包括利益の構造と機能に関する研究 ○ 資産評価と利益概念	「減損会計の将来の方向性とその課題」『会計・監査ジャーナル』第27巻第8号, 119~128頁, 2015年8月。 わが国における包括利益開示の実態分析」『商学集志』第86巻第2号, 39~62頁, 2016年9月。 「IFRS適用企業における有形固定資産会計の開示に関する実態分析」『ディスクロージャーニューズ』第35巻, 86~94頁, 2017年1月。	○	○	○
会計学	壹岐 芳 弘	○ 物価変動会計 ○ 資本概念・利益概念 ○ 資本と利益の区別	(共著)『財務会計論・簿記論入門[第2版]』白桃書房, 平成16年 「資本維持説と利益計算のアプローチ」『会計』第192巻第2号, 平成29年8月。 「時価主義と計算構造」北村敬子・新田忠誓・柴健次責任編集『体系現代会計学第2巻/企業会計の計算構造』中央経済社, 2012年10月, 所収	○	○	-
会計学	劉 慕 和	○ 経営環境の変化と原価計算・管理会計の研究	「新興国における管理会計の進化: スロベニアを中心に」『商学集志』(日本大学商学研究会)第85巻第4号, 2016年3月 「台湾の医療機関におけるバランスト・スコアカードの導入についての総合的考察」『医療バランスト・スコアカード研究』(日本医療バランスト・スコアカード研究学会)第11巻第12号, 2015年11月 『研究開発投資の会計処理と市場の評価』同文館出版, 2005年3月	○	○	○
会計学	新江 孝	○ 戦略管理会計研究 ○ 組織文化と管理会計研究 ○ マネジメント・コントロール研究	『戦略管理会計研究』同文館出版, 2005年 「マネジメント・コントロール研究の整理?組織変化との関連で?」『商学集志』88(1), 2018年6月(共著) 「組織変化とマネジ?メント・コントロールー Huy(2001)のフレームワークを中心に」『商学集志』88(4), 2019年3月(共著)	○	○	○
会計学	平野 嘉 秋	○ 企業課税に関する研究 ○ 国際課税に関する研究	『不動産証券化の法務・税務・会計』税務経理協会, 2001年10月	○	-	-

専攻	氏名	研究テーマ	主要業績（3点以内）	2019年度	2020年度	2021年度
			『新しい企業年金制度～法務・税務・会計～』大蔵財務協会，2002年3月 『新しい法人制度～多様な事業体の法務・税務～』大蔵財務協会，2002年12月 『新しい証券税制と株式制度』大蔵財務協会，2003年6月			
会計学	堀江正之	○ IT監査 ○ 内部統制監査 ○ 内部監査	堀江正之『IT保証の概念フレームワーク』森山書店，2006年 堀江正之「会計監査のシンギュラリティは到来するか」『税経通信』2017年2月 堀江正之「統合アシュアランスのあり方に関する序論的検討」『産業経理』2017年1月	○	○	○
会計学	田村 八十一	○ 連結企業集団の財務諸表分析 ○ 内部留保分析 ○ CSR（企業の社会的責任）と経営分析	田村八十一（2014）「内部留保会計の展開と内部留保分析の検討」竹田範義ほか編著『会計のリラティヴィゼーション』創成社，213-243頁。 田村八十一（2015）「内部留保から見た日本資本主義の特質—法人企業統計を用いた内部留保分析」小栗崇資ほか編著『内部留保の研究』唯学書房，381-434頁。 田村八十一（2015）「CSR，持続可能性と経営分析—社会，労働の視点から—」『商学集志』第84巻（第3・4合併号上巻），103-122頁。	○	○	○

※1 2020年度以降の担当は現時点での予定であり，今後変更することがある。